

# 令和四年度 美夫君志会 全国大会 御案内

コロナ感染も三年目となり、少しずつ平常を取り戻しつつあります。そこで、今年度につきましては、招待研究発表・研究発表を会場における対面形式で実施します。ただ、懇親会については慎重を期して中止とし、発表間の休憩を長めにすることで、会場参加者の交流をはかります。

今後、感染拡大した場合、緊急の連絡が必要になることも考えられます。その際は、昨年同様、本会ホームページ右上の「臨時掲示板」にアナウンスする予定です。大会日程が近づきましたら、ご確認ください。なお、本件についての問い合わせは、事務局宛てのメールのみとします。中京大学への電話等でのお問い合わせには、対応できませんのでご了解ください。

## 一、招待研究発表会

七月二日(土) 午後一時三十分～午後五時三十分

中京大学・名古屋校舎【センタービル(○号館)六階 〇六〇三教室】

開会の辞・学会挨拶

挨拶

壬申年之乱平定以後歌二首

―よむ・かく・あむ―

美夫君志会会長 菊川 恵三

中京大学副学長 中村 雅章

奈良芳楽文化館 井上 さやか

大蔵の政

名古屋大学 古尾谷 知浩

戯書の文字表現

九州女子大学 奥田 俊博

## 二、研究発表会

七月三日(日) 午前十時～午後四時三十分

中京大学・名古屋校舎【センタービル(○号館)六階 〇六〇三教室】

【午前の部】

家持周辺の上巳節受容について

名くはし狭岑の島

―柿本人麻呂「石中死人歌」における「狭岑乃島」の機能―

愛知県立大学 大学院生 加藤 希

北海道教育大学 関谷 由一

【午後の部】

日本書紀卷第十五における「飯豊青皇女」

物色の歌学

―咲く花の移ろいを「悲怜」することについて―

奈良立芳楽文化館 阪口 由佳

創価大学 鈴木 道代

巻二十の末三十四首の加筆

梅花女子大学 市瀬 雅之

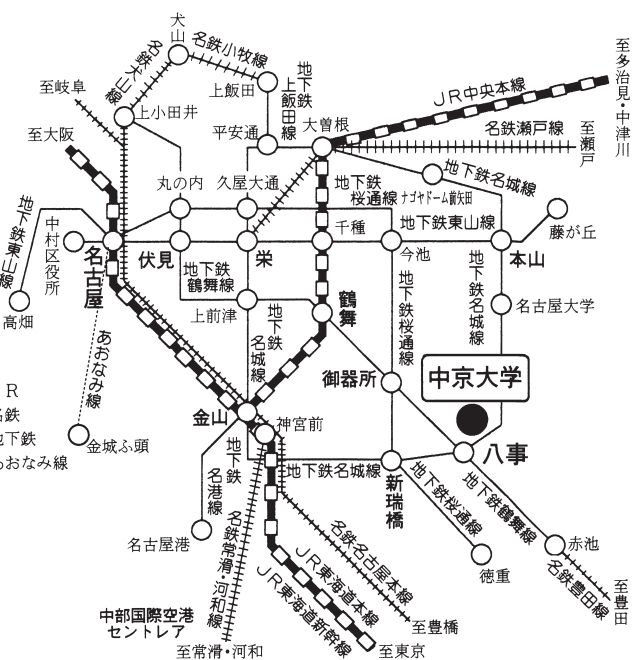
閉会の辞

美夫君志会常任理事 上野 誠

※発表資料を『資料集』として冊子に致します。当日受付にて、お求めの上《定価千円》ご利用下さい。  
※出張懇請書入用の方は、八十四円切手同封の上、美夫君志会宛に。

### ※中京大学（会場）の所在

(地下鉄「八事」⑤番出口より)



### JR利用 (地下鉄乗換)

- ・名古屋 (東海道本線岡崎・豊橋行) 4分 → 金山
- ・名古屋 (中央本線多治見・中津川行) 6分 → 鶴舞
- ・名古屋 (中央本線多治見・中津川行) 6分 → 鶴舞

### 地下鉄利用

- 金山 (飛行機乗り場からは中部国際空港から徒歩で着)
- 金山 (名城線左回り) 16分 → 八事
- 鶴舞 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行) 10分 → 八事
- 伏見 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行) 15分 → 八事
- 伏見 (東山線藤が丘行) 2分 → 八事
- 伏見 (東山線藤が丘行) 4分 → 八事
- 栄 (名城線左回り) 23分 → 八事
- 名古屋 (東山線藤が丘行) 14分 → 八事
- 本山 (名城線右回り) 5分 → 八事
- 名古屋 (名城線右回り) 14分 (桜通線徳重行)
- 御器所 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行) 6分 → 八事
- 名古屋 (桜通線徳重行) 6分 → 八事
- 新瑞橋 (桜通線徳重行) 20分 (名城線左回り) → 八事

# 美夫君志会

E-mail:mifukushi@ml.chukyo-u.ac.jp